

月ヶ瀬・住民交流&地域課題解決型ワーケーションの拠点

『ONOONO（おのおの）』

5月27日公式ホームページ&SNS運用開始！

奈良市は、令和4年3月10日にオープンしたワーケーション施設『ONOONO（おのおの）』の公式ホームページを、5月27日（金）より公開しました。

<https://onoono-nara.jp/>

『ONOONO』は、ワーケーションおよび地域住民の交流の場であるとともに、交流を通じて、地域、自治体、企業、団体、個人が協働し、「一人だけでは」出来なかったことを実現する場です。

サイトでは、施設コンセプト、旧給食センターの調理場や木をふんだんに使用した施設の概要とともに、他のワーケーション施設とは異なる、多彩で多様な使い方事例をご紹介します。施設の予約機能・利用状況がわかるカレンダー・ONOONO主催のイベントや地域にかかわる最新情報をブログ形式で発信し、多様な利用を促進します。

公式 SNS は、Twitter にて日々の運営時間や混雑状況の発信を、Instagram および Facebook では、主催イベントの告知やレポート、地域の情報等を発信します。

施設利用者も2カ月半を経て435人（26日現在・延べ人数）となりました。今後も住民や地域、企業、団体を巻き込んだ活用と情報発信で、月ヶ瀬地域の活性化を図ってまいります。



●SNS URL

Twitter https://twitter.com/onoono_nara

Instagram https://www.instagram.com/onoono_nara/

Facebook <https://www.facebook.com/0noono.nara>

●施設運営実績

外部のワーケーション利用はもちろん、地域の方々にも個人・団体共に交流拠点として利用いただいています。

利用者人数	435人（5月26日現在／延べ人数）
地域の利用内容	地域団体の会合・ワークショップ（ヨガ、コーラス練習、お絵描き教室等）、お子様連れのお母さま方の憩いの場、学生の勉強の場 など
主催イベント	『Tsukigase 本音トーク CAFE』計8回開催 地域の方との語らいの機会を設け、施設の利用方法等のご要望などを伺う 『ONOONO の広場を創ろう！プロジェクト』キックオフワークショップ 5月21日、26日開催。 月ヶ瀬住民が広大なグラウンドの活用方法を自ら考え実行していくプロジェクト 2日合計84名参加／アイデアワークシート記入25名 以降アイデア実現に向けてスタッフが伴走 ※月ヶ瀬・住民交流&地域課題解決型ワーケーションの拠点『ONOONO（おのおの）』6,974㎡の 『ONOONO の広場を創ろう！プロジェクト』キックオフ住民ワークショップに約60名が参加（令和 4年5月26日発表） https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000179.000036429.html
その他トピック	地域の図書室『ONOONO 図書室』・寄贈図書による書籍の貸出開始 地域住民の方より200冊を超える書籍を寄贈いただく ご要望により4月27日より地域の図書室として貸出開始

●施設名 ONOONO に込めた想い

おのおのが、持っている資源や能力を持ち寄る場所

おのおのが、実現したいことを叶える場所

おのおのが、これからの地域づくりの主体になる場所

●ロゴマーク

